

平成 29 年学外研究活動報告

(平成 29 年 1 月～12 月)

本報告は会員から報告のあったものを掲載してあります。——◇運営委員会

〔学会報告〕

報告者名	題 目	学 会 名	月
安 藤 崇	「環境マネジメント・コントロールによる組織的・社会的成果－インタラクティブな活用方法を通じて－」	2016年度日本原価計算研究学会 2016年度関東部会	2
神 保 雅 人 [㊦]	暗黒物質密度を説明する MSSM パラメータと軽い stop の 1-loop レベルでの検証可能性	日本物理学会	3
神 保 雅 人 [㊦]	偏極電子ビームを用いた ILC でのトップ対生成における MSSM の 1-loop 効果	日本物理学会	3
神 保 雅 人 [㊦]	ILC での損失エネルギーを伴った Higgs 生成における有効 W-boson 近似を用いた MSSM の 1-loop 効果の検証可能性	日本物理学会	3
鮎 川 ゆりか	自然エネルギー100%のエコ・キャンパスを目指す！	SUDre2017 (Sustainable University Development with Focus on Renewable Energy) 持続可能な社会のための再生可能エネルギーと大学の役割	5
師 尾 晶 子	碑文からみた知の伝達 (小シンポジウム：古代地中海世界における知の伝達の諸形態基調報告)	第 67 回日本西洋史学会大会 (一橋大学)	5
杉 田 文	2011 年東北太平洋沖地震による津波の千葉県沿岸域地下水への影響	日本地下水学会 シンポジウム「津波に伴う地下水影響とその後の回復」	7
中 村 元 彦	会計監査における IT の活用と見積りの監査への適用	日本監査研究学会	7
仁 平 京 子	くちコミ・マーケティングと消費者診断－ポジティブくちコミ (PWOM) とネガティブくちコミ (NWOM) の分類－	日本経営診断学会, 2017 年度第 5 回関東部会 (明治大学)	8
原 科 幸 彦, 鮎 川 ゆりか [㊦]	地域分散型エネルギー社会の形成を目指して－千葉商科大学の自然エネルギー100%計画－	環境科学会	9
安 藤 崇	「環境マネジメント・コントロールの3つの目的に関する研究－パナソニックとシャープを事例として－」	日本原価計算研究学会 第 43 回全国大会	9

太田三郎	The Recent Trends and Problems of Corporate Failure and Turnaround in Japan	経営行動研究学会全国大会 (日本・モンゴル国際シンポジウム)	9
神保雅人 [㊦]	偏極電子ビームを用いたILCでの第3世代フェルミオン対生成におけるMSSMのloop効果	日本物理学会	9
鈴木孝男	平野哲也氏 (山口大学) による報告 (中小企業研究の方法的立場—中小企業概念の系譜とデザイン) の予定討論者としてコメント	2017年度 日本中小企業学会全国大会	9
仁平京子	女性向け保険商品開発におけるライフコース戦略—ライフイベントの選択の多様性とリスクヘッジ—	公益財団法人生命保険文化センター, 保険学セミナー大阪	9
杉田文 [㊦]	市川市じゅん菜池の生態系保全と水管理	2017年度 日本水文科学会 学術大会	10
杉田文 [㊦]	市川市じゅん菜池の水環境と生態系	2017年度 日本水文科学会 学術大会	10
中村元彦 [㊦]	ITの発展とシステム監査の課題	日本内部統制研究学会	10
仁平京子	くちコミ・マーケティングに対するサービス・ドミナント・ロジックの適用—企業と顧客のくちコミの価値共創—	日本経営診断学会、第50回全国大会 (明治大学)	10
石毛雅章	『アリス』のエレクトロタイプをめぐって	日本ルイス・キャロル協会	11
杉田文 [㊦]	市川市「じゅん菜池」における水環境再生の取り組み	第14回環境情報科学ポスターセッション	12
趙軍	「被動中の主動、独創和追隨——近代中国大亜洲主義諸型態之概観」 (中国語)	台湾・中央研究院近代史研究所主催「近代東亞知識人的国家構想」学術研討会 (台北) にて	12
趙軍	「遠藤隆吉與中国——一個昭和漢学家的思想和方法」 (中国語)	台湾・中央研究院近代史研究所主催「西方經驗與近代中日交流的思想連鎖」学術研討会 (台北) にて	12
趙軍	「植民地・戦争と語学教育、その歴史を論じることの意味」 (「來賓挨拶」として)	新世紀人文学研究会主催「日中戦争勃発80周年シンポジウム 日本語教育史から見た日中戦争 (1937-1945)」 (東京)	12
仁平京子	インターネット社会における企業のレピュテーションリスクと管理—ネガティブくちコミ (NWOM) とうわさの「負の情報」拡散—	日本消費経済学会東日本大会 (日本大学)	12

平成 29 年学外研究活動報告

〔寄稿〕

執筆者名	論 文 名	掲載誌名その他	月
M. Jimbo [Ⓔ]	One loop effects of natural SUSY in indirect searches for SUSY particles at the ILC	eConf C16-12-054 [arXiv:1703.07671]	5
太田 三郎 [Ⓔ]	序章 「混迷の時代に中小企業はどう生き抜くべきか」	企業倒産調査年報 (2017 年版)	8
S. Ota [Ⓔ]	“How Small and Medium Enterprise Can Survive in a Time of Uncertainty,”	Corporate Insolvency Survey Report, 2017.	8
川崎 知已	一人ひとりの居場所のある学級 発達障害のある子の支援をする学級づくり	児童心理 No. 1046 2017 9	9
趙 軍	「“亜洲夢” 與日本右翼——頭山満・内田良平的中国觀及对中国革命的参与」(中国語)	中国社会科学院主弁『広東社会科学』2017 年第 5 期。82-96pp.	10
川崎 知已	子どもに語る例話 中学校向け 深まる秋、学問の秋、なぜ学ぶのか	Princpal 2016 11	11
川崎 知已	教師に語る例話 生徒理解のための会議・研修会 生徒に胸を貸す大人になろう	Princpal 2016 11	11
Masato Jimbo [Ⓔ]	1-loop effects of MSSM particles in Higgs productions at the ILC	Journal of Physics: Conference Series 920	11
常見 陽平	ポエム化する政権の労働政策 「定額使い放題プラン」が目的か	『Journalism』2017 年 12 月号 No. 331	12

〔著書〕

執筆者名	書 名	発行所	月
師尾 晶子 [Ⓔ]	古代地中海の聖域と社会	勉誠出版	2
黄自進, 潘光哲 主編, 趙軍ほか 著 [Ⓔ]	『近代中日関係史新論』(全 816 ページ)	台湾・稻郷出版社	3
常見 陽平	『なぜ、残業はなくなるのか』	祥伝社	4
石毛 雅章 [Ⓔ]	社会人のための英語の世界ハンドブック	大修館書店	12

〔訳書〕

訳者名	訳書名	原著者名	原書名	発行所	月
師尾 晶子	ヘレニズム期 カリヤにおける eis ta patrika — 概 念、手続きそ れとも慣 習? —	リエット・ヴァン・ ブレーメン	<i>Eis ta patrika</i> in Hellenistic Karia: Concept, Process or Practice?	『クリオ』 31 号	5